

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(集落等活性化枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
(会津地方振興局)											
1	継続3	産業振興	大谷集落活性化事業	大谷行政区	ソフト	401	320	遊休農地の減少と人口流出の抑制に向けて、地域の農産物の販売や農業体験の受入等を通して、高齢者の農業生産意欲の持続と地域の活性化を図る。 ・直売所の運営・充実化 ・食品加工所等の先進地視察、加工食品の企画・試作・販売 ・農泊、農業体験の受入 ・地元伝統野菜(大谷かぼちゃ)の栽培継承、生産拡大 ・作祭り・収穫祭、料理教室の開催 ・食品衛生管理勉強会の開催と食品衛生責任者講習の受講 ・集落営農の体制確立に向けた先進地視察	H31.4~R2.3	喜多方市	
2	継続3	交流・定住	みんなで堂畑地区を活性化する事業	堂畑区	ソフト	3,518	2,810	地域に大学生を受入れ、地域住民が集まり、世代を超えた交流を行うことで、交流人口の拡大及び集落の活性化を図る。 ・堂畑マルシェの開催(10月の村の新米まつりと福島大学祭のほか、村内で子どもマルシェ等を定期的の実施) ・マルシェグループの立ち上げによる継続的な実施体制の構築 ・堂畑活性化サロン(ワークショップ)の開催 ・堂畑地区のみでない集落を超えた地域活性化の体制構築の検討 ・SNSを活用した地域情報の発信	H31.4~R2.3	湯川村	
3	継続3	産業振興	休耕田・旧水源施設を活かす環境整備及び交流事業	三島町大登区	ソフト・ハード	1,362	1,029	地域に増加している休耕田と、古くからある水源施設を活用し、新たな特産品を目指すワサビの圃場を整備するとともに、秋の稔りを感じる伝統行事「刈り上げ」を契機とした収穫祭等により、交流人口の拡大と地域の活性化に取り組む。 ・渇水対策のためのワサビ田への配水管布設整備 ・ワサビの生産・管理 ・伝統行事「刈り上げ」を契機とした収穫祭・そば会の開催	H31.4~R2.3	三島町	
4	継続2	人材育成	住民ワークショップ開催による地域活性化事業	会津坂下町	ソフト	1,677	1,341	町内の各地区と町がそれぞれの立場で地域課題解決を図る取組を行うことで、協働による地域活性化を図る。 ・住民ワークショップの開催と住民アンケートの実施 ・地域づくり講演会の開催 ・地域づくりの取組(町外住民を巻き込む取組)の実施(各地域づくり協議会への委託)	H31.4~R2.3	会津坂下町	
5	新規	交流・定住	愛宕山と小清水などを生かした地域活性化事業	小清水自治区・漆窪自治区	ソフト・ハード	1,666	1,331	地域にある愛宕山や清水に人を呼び込むことで、交流人口の拡大と地域の活性化に取り組む。活動にあたっては、地元地域おこし協力隊(OB)との連携により実施するとともに、従来より交流のある富士ソフト(株)や駒沢女子大学との交流も深める。 ・愛宕山の桜植栽と四阿整備 ・花まつりでの俳句会の開催 ・愛宕山を会場にしたコンサートの開催 ・清水の看板設置	H31.4~R2.3	西会津町	
6	新規	交流・定住	金山ふるさと回帰懐かし塾	玉梨地区	ソフト	1,421	1,124	金山町玉梨地区の「旧玉梨小学校」を拠点として、昔懐かしい昭和の遊びや風習などを感じるイベントを開催することにより、地元を離れて暮らす人との繋がりや深める取組を行う。 ・体験プログラム「懐かし塾」の開催 ・懐かし昭和歌謡ナイトの開催 ・懐かし塾祭の開催 ・「金山町 町の肖像」を活用した交流事業	H31.4~R2.3	金山町	

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(集落等活性化枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
7	新規	交流・定住	渡御祭の継承と交流事業	小中津川区	ソフト・ハード	803	642	地域の伝統的な祭である「渡御祭」を継承していくため、地域住民等への理解醸成や担い手確保につながる取組を行う。 ・村から転出した元村民等に祭りの担い手として参加してもらうきっかけとする交流事業の実施(渡御祭前日の盆踊り等で実施) ・村外出身者の地域住民に祭りを理解してもらうチラシ・HP作成 ・五反旗などの祭備品の購入及び修繕	H31.4～R2.3	昭和村	
8	新規	人材育成	美しい村(地区)プライド創発プロジェクト	三島町	ソフト	4,231	3,384	町の18地区単位でのワークショップ等により、それぞれの地区の美しさやプライドを伝承していく将来像を描く。また、意見交換を通じた合意形成の手法を学ぶことで、住民主体の持続的な地域づくりに取り組む。 ・各地区のワークショップ、ヒアリング ・意識調査 ・各地区の将来像及び実践内容の作成	H31.4～R2.3	三島町	
累計						15,079	11,981				